

# 令和元年度事業報告

法人設立の年月日 令和2年3月4日

令和元年度（第1期）令和2年3月4日から令和2年7月31日まで

## （1）【事業実施の状況】

令和元年度は、全国を対象として書籍の企画・作成・販売を3月から7月末日まで行った。また自治経営・都市経営・公民連携に関する普及及び啓蒙事業として、講演会や勉強会を、オンライン開催を取り入れながら実施した。

## （2）【設立総会】

日時：令和元年10月25日 20時30分から21時まで

場所：オガールイン食堂脇スペース

出席者 49名（うち委任状の出席者33名を含む）

## （3）【定例理事打合せ】

オンラインzoomにて開催

- ①第1回定例理事打合せ 令和2年4月6日（月）6：00～7：00開催
- ②第2回定例理事打合せ 令和2年4月16日（木）22：00-23：00開催
- ③第3回定例理事打合せ 令和2年5月4日（月）6：00～7：00開催
- ④第4回定例理事打合せ 令和2年5月21日（木）22：00-23：00開催
- ⑤第4回定例理事打合せ 令和2年6月1日（月）6：00～7：00開催
- ⑤第4回定例理事打合せ 令和2年6月18日（木）22：00-23：00開催
- ⑤第4回定例理事打合せ 令和2年7月6日（月）6：00～7：00開催
- ⑤第4回定例理事打合せ 令和2年7月23日（木）22：00-23：00開催

## （4）【会員数（令和2年7月31日現在）】

正会員 14名

アライアンス会員 93名

マンスリー寄付会員 60名

合計 のべ167名

## （5）【自治経営・都市経営・ 公連携に関する研究及び事業開発事業】

公民連携事業ケーススタディブックVol.3の企画・作成・販売を行った。  
3000冊製本し、地方創生や公民連携に関心のある一般市民や公務員及び民間企業を対象に、7月末日までに1773冊の献本・販売を行った。

## 【ケーススタディブック事業】

法人設立に合わせ、特定非営利活動法人自治経営では、全国各地で実践されている公民連携事業、都市経営課題解決につながるプロジェクトを、その実践者の手によりまとめた「公民連携事業ケーススタディブック2019」を、2020年4月発行しました。

今回の特集は、「人とプロセス」。

各地のプロジェクトが動き出すときにどのように人が動き、繋がり、どのようなプロセスをたどって課題を乗り越え、「今」へ向かっていったのか。

「今」を眺めただけでは分からない、当事者のみが知る臨場感と緊迫感、そして示唆に富んだ証言の数々を仙台市・岡崎市・大東市・熱海市・草加市の5地域にフォーカスしてお届けします。

そして、全国各地のプロジェクトから34案件を厳選し、その当事者が真相をつぶさに語る事例集や清水義次氏・岡崎正信氏を初めとした先駆者のコラムなど、総ページ数は驚異の150ページ越えの読み応えのあるものです。

**01**

**座談会01**  
小島博仁 (SRM 実行委員会 委員長 / 元仙台市都市整備局長)  
洞口文久 (SRM 実行委員会 公職員 TF 代表 / 特定非営利活動法人自治経営 副理事長 / 仙台市都市整備局管理課 技師)  
山崎雅之 (株式会社日本商事社員 / 元 SRM 実行委員会 学生事務局長)  
豊島聡一 (SDC Inc. / 元 SRM 実行委員会 学生事務局長)

**座談会02**  
洞口文久 (SRM 実行委員会 公職員 TF 代表 / 特定非営利活動法人自治経営 副理事長 / 仙台市都市整備局管理課 技師)  
福田圭佑 (SRM 実行委員会 公職員 TF 副代表 / 仙台市文化観光局観光推進室 室長)  
桜井雅夫 (SRM 実行委員会 公職員 TF / 仙台市都市整備局管理課 技師)  
高橋智幸 (SRM 実行委員会 公職員 TF / 仙台市財政局本庁舎建設準備室 技師)  
下村瑞希 (SRM 実行委員会 公職員 TF 副代表 / 特定非営利活動法人自治経営 理事)

**座談会03**  
藤野正之 (株式会社仙台バス 代表取締役 / SRM 実行委員会 不動産オーナー TF 代表)  
岡崎正信 (株式会社仙台協立 代表取締役 / SRM 実行委員会 不動産オーナー TF)

**座談会04**  
氏家正裕 (株式会社仙台協立 代表取締役 / SRM 実行委員会 不動産オーナー TF)  
本原敏一 (SDC Inc. 代表取締役 / SRM 実行委員会 公共空間 TF 代表)  
洞口文久 (SRM 実行委員会 公職員 TF 代表 / 特定非営利活動法人自治経営 副理事長 / 仙台市都市整備局管理課 技師)

「ヒト」と「プロセス」を探る座談会

仙台市 -SENDAI CITY-

## (6) 自治経営・都市経営・公民連携に関する 支援並びにその普及及び啓蒙事業

### 【研修会・勉強会事業】

広く一般市民を対象に自治経営や都市経営、公民連携に関する講演会や勉強会の企画・実施を行った。

### ①関西アライアンス

## NPO法人自治経営設立イベント

### 【「真の公民連携における公務員の役割」 ～NEO公務員が日本を救う?! 真面目にやれよ、仕事じゃねえんだぞ～】

日 時：2020年3月7日（土）17:30～20:00（開場17:00）

会 場：芦原橋SALTVALLEY（大阪市浪速区浪速東1-2-3）＊オンライン配信あり

内 容：

社会が縮退化する中、日本のまちづくりは、岐路に立っています。画一的なまちづくりから、自ら考え行動するまちづくりへ。全国各地で公民連携事業を実践するメンバーが現場で培ったノウハウやナレッジを集積・ネットワーク化し、自立した多様な自治経営を目指すため、NPO法人自治経営を設立。

新法人の活動内容をお伝えし、真の公民連携とは何か、公務員が果たすべき役割は何かを一緒に考える設立イベントを開催した。イベントは、セミナー形式ではなく、美味しい料理とお酒をご用意し、交流会形式で開催した。

参加者：

CSブックなし参加者 9名

CSブックつき参加者 16名

オンライン参加者 61名

合計 88名

## オンライン開催決定!!

NPO自治経営設立記念&公民連携事業ケーススタディブック2019出版記念  
「真の公民連携における公務員の役割」  
大阪から生配信!!



3月7日(土)  
17:30-20:00

申込み方法：  
PassMarketでチケット購入  
チケット代金：  
2,500円/人

## ②南東北&北東北アライアンス

### 【「まちを変える道路・公園活用」 ～真の公民連携事業に挑む実践者たち ウォーカブル都市はつくれるのか?!～】

日時：2020年4月19日（日）15:00～17:30

会場：スタジオルーモコレクション（仙台市青葉区中央2丁目10-1 第二勝山ビル5F）

＊オンライン配信あり

内 容：

「まちを変える道路・公園活用」

～真の公民連携事業に挑む実践者たち ウォーカブル都市はつくれるのか?!～

歩いたり自転車に乗らないと行けないような小道にある、ローカルなカフェや本屋、歩いて楽しくなる街。そんなパブリックな空間をウォーカブルで人間中心の空間へと転換させるにはどうしたらいいのでしょうか？それを実現する民間主導の公民連携とはどのようなものなのでしょうか？

今回は人口三万人のまちに、年間100万人以上が訪れる仕掛けを作った、公民連携事業・オガールプロジェクトの立役者である岡崎正信氏（株式会社オガール代表取締役）をお迎えし、まちの未来を自分たちで切り開いていくヒントをうかがいました。

また、当日は「公民連携事業ケーススタディブック2019」の販売を記念して、多数の公民連携プロジェクトが同時多発的に起こっている盛岡市、また、仙台市において民間の立場でまちの風景を変えて、大きなインパクトを与えている実践者のみなさんにご登壇いただきました。東北の未来を変える、東北から生まれるウォーカブル都市を考えるきっかけとなりました。

参加者：オンライン観覧チケット（本なし） 36名

オンライン観覧チケット（視聴のみ）108名

合計 144名



### ③関東甲信越アライアンス

#### 【コロナと闘う公務員緊急ミーティング

～公民連携でコロナショックを乗り越える!～

日時：令和2年5月10日（日）15：00～17：00

実施方法：

・会議ツール「Zoom」を使った完全オンラインにて開催した。

内 容：

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が全国に発令され様々な制約がかかる中、勇気をもって一歩を踏み出し、地域の未来を見据えた公民連携プロジェクトを実践している公務員たちによる緊急ミーティングを開催した。

特にコロナショックにより大打撃を受けている地域の飲食店の支援を中心に、都道府県職員、政令市職員、市役所職員などそれぞれの立場で実施しているプロジェクトの詳細とそのノウハウについて、広く自治体職員や民間事業者のみなさんに公開した。

参加者：オンライン参加 140名



#### ④東海アライアンス

##### 【Shizuoka New Local Meeting～いま、まちで起きているコト～】

日時：令和2年7月28日（火）19:00～20:45

会場：会場：府中蕎麦一九（静岡市葵区人宿町2-5-1 EZAKISOZOSYAキネマ館 1F）

\*オンライン配信あり

内 容：

日々の暮らしをちょっと豊かにしてくれる、そんな空間があちこちに出現しています。こだわりを持ったヒトやモノが集まりだした魅力的なエリア。芝生が敷き詰められた商店街。ハンドドリップの美味しいコーヒーが飲めるようになった公園。

そんな空間が、単に暮らしを豊かにしてくれるだけでなく、地域の課題を解決する糸口になっています。

このような地域での新たな取り組み「New Local」の実践者から直接話を聞く「Shizuoka New Local Meeting」

静岡市葵区の人宿町では、飲食店、家具店やゲストハウスなど魅力的な店舗が立ち並び、今年2月にはチョコレート専門店や猫カフェがオープンするなど、気がつけば個性豊かなテナントが集積したエリアになっています。

今回は、その仕掛け人である株式会社創造舎代表取締役の山梨洋靖氏から、これまでの取り組みと、頭に描く未来の姿について伺いました。

また、民間事業者が商店街の新しい活用を目指す事例、行政が民間事業者との連携により都市公園の新しい活用を目指す事例を紹介しながら、登壇者によるNew Localな取り組みによる地域課題の解決についてのクロストークを行いました。

参加者：

Aチケット（会場）15名

Bチケット（会場+CS 2019）4名

Cチケット（オンライン）33名

Dチケット（オンライン+CS 2019）3名

合計55名

Shizuoka  
New Local  
Meeting

2020.7.28 THU 19:00 - 20:45

いま、まちで起きているコト。

スピーカー  
株式会社 創造舎 代表取締役 山梨洋靖  
Homebase YAIZU 代表 渋谷太郎  
静岡市役所 山崎雄治

会場 静岡市葵区人宿町 & オンライン配信  
主催 NPO法人自治経営 東海アライアンス

## (7) その他

◆その他、noteによる記事の配信など行いました。

◆自治経営・都市経営・公民連携に関する人材育成及び教育事業並びに情報交流事業である、伴走型支援事業については、現在進行中ではありますが、第2期にて計上いたします。

◆(6) ③関東甲信越アライアンスのイベントについては、収入・支出がないため、決算書にはあがってきておりません。

以上